

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

放課後デイ

公表:令和 3年 3月29日

事業所名 Dotti house(ドッティハウス)

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			
	2 職員の配置数は適切である	○			適切な人員配置を行っています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○		角がある箇所にはクッションガードをつけるなど配慮をしています。	
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○			個別支援計画・モニタリング・サービス担当者会議などに参加できるようにしています。送迎の際の保護者様との情報交換などを励行しています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			年に1~2回ご意見をいただき、その内容を職員で共有しています。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		当施設のホームページにて閲覧可能です。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		
適切な支援の提供	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		コロナ対策を考慮した上で行っています。	社内・社外の研修に参加をしています。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		セルフプランの方に計画相談を進めています。	相談支援事業所や保護者様からの聞き取りを行い、適切な支援計画を作成しています。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	○		講師と職員で連携を行っています。	音楽療法・英会話教室・公文式学習など特化プログラムを行っています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			特化プログラムに関しては、講師と相談しながら内容が固定しないよう工夫して行っています。また、月々のイベント行事やクッキング・遠足なども行っています。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			滞在時間に合わせた個々の課題等を設定し、取り組んでいます。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			公文式学習など学習面は個別、音楽療法や英会話教室、その他イベント行事などを集団活動として行っています。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			その日の確認事項などを確認し、特記事項などについても報告を行っています。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		その都度、気づいたことなどを報告し職員間で共有できるようにしています。	受け入れ前などに支援内容の振り返りや打ち合わせを行っています。
17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		支援経過報告書を作成しています。	作成した支援経過を基に支援内容の見直しと改善を行っています。	
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			6か月に1回、状況に応じて適宜を行っています。	
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○				

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		マニュアルや情報に基づきお知らせを作成しています。	感染症に関する対応方法など市役所からの情報も含め共有を行っています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		消防訓練時に行っています。	毎年、3月・9月に行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			外部・内部研修に参加をしています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○			身体拘束については、組織的に決定はしているが現在、事案がないため計画には記載していません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			個別のアレルギー表を作成し、見やすい場所に掲示しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			会議などにて事例を元に検討を行い、情報の共有を行っています。